



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命



2020年1月10日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

SOMPOひまわり生命保険株式会社

「東京都スポーツ推進企業」および「スポーツエールカンパニー」の認定取得

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）と SOMPOひまわり生命保険株式会社（取締役社長：大場 康弘、以下「SOMPOひまわり生命」）は、今般「令和元年度東京都スポーツ推進企業※¹」および「スポーツエールカンパニー※²」に認定されました。

※1 「東京都スポーツ推進企業」

東京都は「スポーツ都市東京」を実現するため、社員のスポーツ活動を推進する取組みや、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定し、企業における スポーツ活動を推進するとともに、スポーツに対する社会的気運の醸成を図っています。令和元年度は、374 社が認定されました。

※2 「スポーツエールカンパニー」

スポーツ庁は、運動不足である「働き盛り世代」のスポーツの実施を促進し、スポーツに対する 社会的機運の醸成を図ることを目的として、スポーツの実施に向けた積極的な取組みを行っている企業を「スポーツエールカンパニー」として認定しています。本制度により、社員がスポーツに親しめる環境づくりを進める企業の社会的評価が向上することで、国民全体のスポーツ実施率の向上につなげていきます。令和元年度は、531 社が認定されました。

1. 認定事由

損保ジャパン日本興亜と SOMPOひまわり生命は、SOMPOグループのブランドスローガンである「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現に向け、より多くの方の健康に寄与できるよう、スポーツ振興や社員の健康維持・増進に向けた取組みを行ってきました。

このような取組みが評価され、「東京都スポーツ推進企業」は4年連続、「スポーツエールカンパニー」は3年連続の認定となりました。

2. 損保ジャパン日本興亜の取組み

損保ジャパン日本興亜は、スポーツを通じて幅広い世代に夢と希望を与えたいと考え、全国各地の子どもたちを対象としたスポーツイベントの支援や、世界で活躍する団体・個人アスリートとのスポンサー契約を締結するなど、積極的にスポーツ振興活動に取り組んでいます。

【主な取組み】

- ・日本ホッケー協会とのトップパートナー契約
- ・SOMPOボールゲームフェスタの冠協賛
- ・ルートインBCリーグのオフィシャルスポンサー契約
- ・フィギュアスケート島田高志郎選手とのスポンサー契約
- ・SOMPOダンスプロジェクトの実施
- ・Facebookを用いた社内外へのクラブ活動・各種イベントの活動記録の情報発信 など

3. SOMPOひまわり生命の取組み

SOMPOひまわり生命は、お客さまが健康になることを応援する「健康応援企業」への変革を目指しています。そのためには、まず社員一人ひとりとその家族の健康維持・増進が不可欠であるとの考えのもと「健康経営」を実践しています。2019年度からは障がい者スポーツへの協賛を開始し、障がい者スポーツの普及・発展に向けた活動を応援するだけでなく、社員も障がい者スポーツに参加応援する機会を創出しています。

【主な取組み】

- ・全社員にウェアラブル端末を配布し、社内ウォーキングキャンペーンを実施
- ・健康サービスブランド「リンククロス」における健康アプリなどのサービス展開
- ・SOMPOボールゲームフェスタへの参加
- ・ピンクリボンフェスティバル特別協賛、スマイルウォーク参加
- ・認知症の方やそのご家族と走るRUN伴への参加
- ・障がい者カヌー・パラサイクリングへの協賛 など

以上